

【給食協会賞】給食への想い

作野小学校 半藤 倫花

私はいつも前日学校の準備をする時に、明日の給食献立表を見ます。特にりんごパン、カレーライス、ソフトめんの日、給食が待ちどおしいです。

私が一年生の入学式の次の日から、新型コロナウイルスのえいきょうで学校が休校になりました。その間楽しみにしていた学校の給食が食べられませんでした。やっと通学できるようになっても、前を向いて黙食をするルールがありました。温かくておいしい給食だったけれど、一人で食べる給食は、とてもさびしかったです。

しかし今は、皆と机をつなげて、お話をしながら給食を食べたり、牛乳パックの底やつまみを広げると、当たりがでることがあるので牛乳を飲むことが楽しみです。当たりが出ると、良いことがあります。そうでわくわくします。

五年生の時に食育の授業で栄養について勉強をしました。五大栄養素の「たんぱく質」「炭水化物」「脂質」「ビタミン」「無機質」をバランスよく食べることが大事であると学びました。献立表を見ると、給食には、この五大栄養素がバランスよく入っていて、私が住んでいる安城市は、明治用水の豊かな水があり、農業がさかんで、「あいちをたべる学校給食の日」が設けられています。安城市で栽培された、いちじくを使ったメニューがあります。例えば、ハンバーグにいちじくソースがかけられているのですが、家庭では食べたことがなく、いちじくの甘さ

がおいしいです。

私は学校で、給食委員をしていて、みんなに給食について興味をもってもらうために、給食についてのクイズを放送したり、好きなメニューのアンケートを回収しています。また、各クラスの食べ終えたワゴンを配膳室へ運ぶ仕事をしています。その時に、残飯が多く残っていると感ずることがあります。給食を残すと、思いを込めて作ってくれた人達が、給食センターに戻ってくる残飯を見て、悲しい気持ちになると思います。そうならないためには、みんなが好ききらいせずに元氣よく食べるのが大切だと思います。私は、にんじんが苦手で毎日のように給食に入っていますが、にんじんは細かく切られているので、他の食材と混ぜて食べやすいように工夫されています。私は、食器に盛りつけられた分は、感謝の気持ちをしつかりもって食べています。

これから、がんばって作ってくれた給食をもっとたくさん食べて、そして友だちと楽しい時間を「ごちそうさま」の中に感謝の気持ちを忘れずに給食を食べたいです。